

【正誤表】

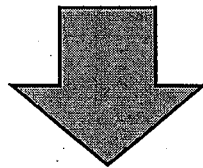
○ 訂正箇所

「社会」の検査問題 6ページ 第四問の4の資料E

【誤】

資料E 北海道の農家が入り入れているスマート農業の技術例とその効果

スマート農業の技術例		効果
稲作	人口衛星からの位置情報をもとに、農業機械を自動で運転するシステム	田植えなどの負担軽減と省力化



【正】

資料E 北海道の農家が入り入れているスマート農業の技術例とその効果

スマート農業の技術例		効果
稲作	人工衛星からの位置情報をもとに、農業機械を自動で運転するシステム	田植えなどの負担軽減と省力化

【対応】

- 学力検査の時間内に修正することができなかった。
- 解答に大きな影響がないことから、採点の対象とする。

令和 3 年度
公立高等学校入学者選抜

問 題
社 会

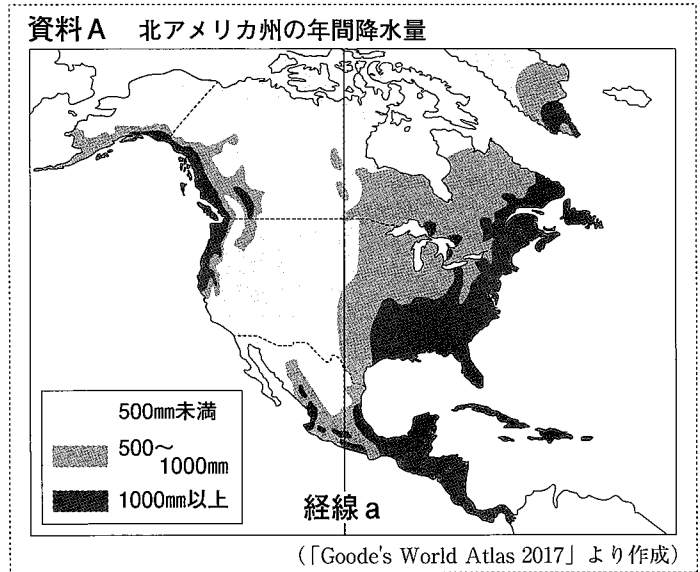
(第 3 時 11 : 25 ~ 12 : 15)

第一問 久美さんは、社会科の授業で出された「世界の諸地域について調べよう」という課題で、北アメリカ州を取り上げました。次の1～3の問いに答えなさい。

1 久美さんは、北アメリカ州の年間降水量について調べ、資料Aを作成しました。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 資料A中の経線aは、カナダ、アメリカ、メキシコを通る経線です。経線aの経度として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 東経40度 イ 東経100度
 ウ 西経40度 エ 西経100度

- (2) 資料Aから読みとれることについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 経線aが通る3つの国はいずれも、年間降水量が500mmを超える地域は、内陸にはほとんど見られず、沿岸に集中している。



- イ 経線aが通る3つの国はいずれも、年間降水量が1000mmを超える地域は、大西洋側と比べて太平洋側により広く分布している。
 ウ 経線aが通る3つの国をみると、年間降水量が500mmを超える地域は、経線aより東側に広がっており、経線aより西側では一部にしかみられない。
 エ 経線aが通る3つの国を比べると、緯度が低い国ほど、年間降水量が1000mmを超える地域は経線aより西側に広がっている。

2 久美さんは、北アメリカ州のうち、カナダ、アメリカ、メキシコの3つの国について、さらに調べを進めました。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 久美さんは、カナダ、アメリカ、メキシコの貿易について調べ、資料Bを作成しました。資料Bから読みとれることについて述べた文として、正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア カナダは、貿易赤字額が3つの国の中で最も大きい。
 イ アメリカの輸出先と輸入先はいずれも、北アメリカ州の国が最上位となっている。
 ウ メキシコの輸出額と輸入額はいずれも、アメリカとのものが4割以上を占めている。
 エ 3つの国はいずれも、輸出先の上位5か国にヨーロッパ州の国は含まれていない。

資料B カナダ、アメリカ、メキシコの貿易 (2016年)

		カナダ	アメリカ	メキシコ
輸 出	輸出額 (十億ドル)	390	1,454	372
	輸出先上位 5カ国 (輸出額に占める割合(%))	アメリカ [76.4]	カナダ [18.3]	アメリカ [81.3]
		中国 [4.1]	メキシコ [15.9]	カナダ [2.8]
		イギリス [3.3]	中国 [8.0]	中国 [1.5]
		日本 [2.1]	日本 [4.4]	ドイツ [1.1]
	メキシコ [1.5]	イギリス [3.8]	日本 [1.0]	
輸 入	輸入額 (十億ドル)	403	2,189	386
	輸入先上位 5カ国 (輸入額に占める割合(%))	アメリカ [52.2]	中国 [21.1]	アメリカ [46.5]
		中国 [12.1]	メキシコ [13.4]	中国 [18.0]
		メキシコ [6.2]	カナダ [12.7]	日本 [4.6]
		ドイツ [3.2]	日本 [6.0]	ドイツ [3.6]
	日本 [3.0]	ドイツ [5.2]	韓国 [3.5]	

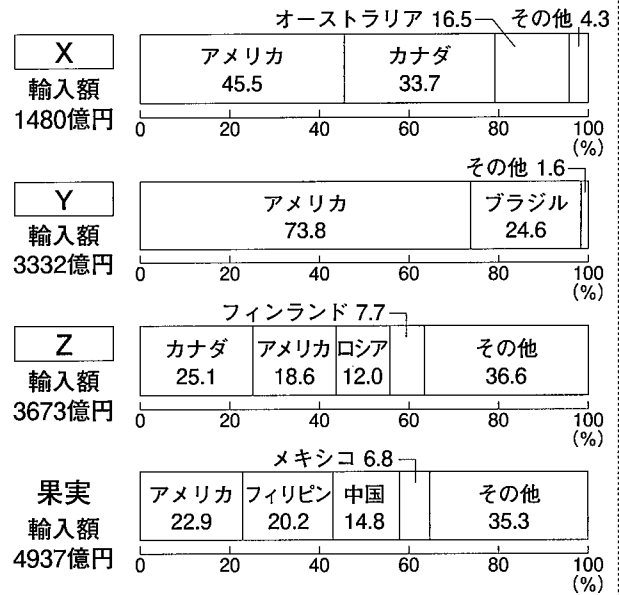
(注) 数字は四捨五入している。

(「世界国勢図会2018/19」より作成)

(2) 久美さんは、日本の輸入品のうち、カナダ、アメリカ、メキシコからの輸入の割合が高いものについて調べ、資料Cを作成しました。資料C中の **X** ~ **Z** に入る品目の組み合わせとして、正しいものを、次のア~カから1つ選び、記号で答えなさい。

	X に入る品目	Y に入る品目	Z に入る品目
ア	小麦	とうもろこし	木材
イ	小麦	木材	とうもろこし
ウ	とうもろこし	小麦	木材
エ	とうもろこし	木材	小麦
オ	木材	とうもろこし	小麦
カ	木材	小麦	とうもろこし

資料C カナダ、アメリカ、メキシコからの輸入の割合が高い日本の輸入品 (2016年)



(「日本国勢図会2017/18」より作成)

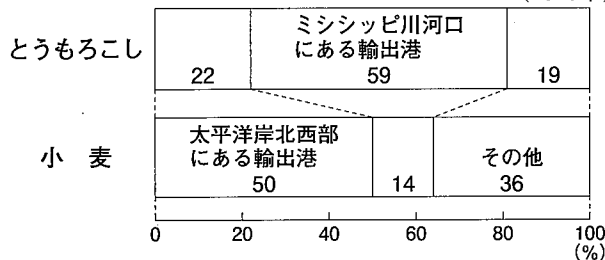
3 久美さんは、日本がアメリカから多くの農産物を輸入していることに気づき、アメリカの農業について調べを進めました。次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(1) 現代のアメリカの農業のようすについて述べた文として、最も適切なものを、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 東部では、パンパとよばれる草原を利用して、大規模な牧畜が行われている。
- イ 中央部では、センターピボットを使って、大規模なかんがい農業が行われている。
- ウ 南西部では、プランテーションで、輸出用の天然ゴムやコーヒーが栽培されている。
- エ 北西部では、広大な面積をもつ牧場で、肉牛や羊毛用の羊の飼育が行われている。

(2) 久美さんは、アメリカ国内で生産された輸出用のとうもろこしと小麦の多くが、国内の港から輸出されていることを知り、資料D~Fを作成しました。とうもろこしの輸出で、ミシシッピ川河口にある輸出港が積み出し場所として使用される割合が高い理由として考えられることを、資料D~Fをもとに、簡潔に述べなさい。

資料D アメリカ国内で生産された輸出用のとうもろこしと小麦の輸出量の積み出し場所別割合 (2016年)

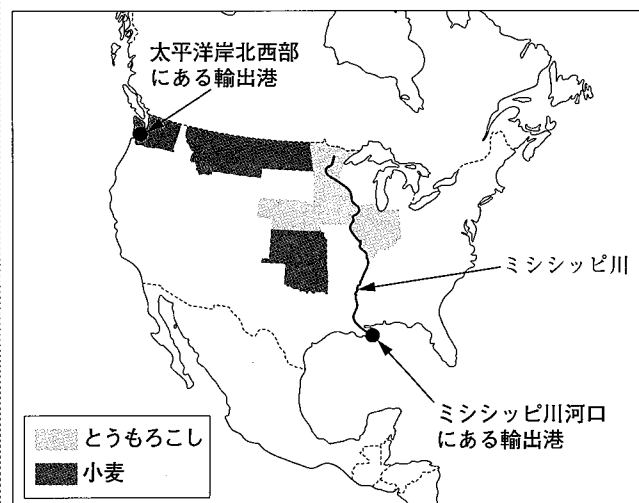


資料E アメリカ国内で生産された輸出用のとうもろこしと小麦の国内輸送量の輸送手段別割合 (2016年)

	鉄道 (%)	運搬船 (%)	トラック (%)
とうもろこし	35	55	10
小麦	62	29	9

(資料D, Eともに「海外食料需給レポート 平成29年10月」などより作成)

資料F アメリカ国内でとうもろこしや小麦の生産量が多い地域とおもな輸出港 (2016年)



(「AGRICULTURAL STATISTICS 2018」などより作成)

第二問 勇司さんは、社会科の授業で、「日本の交通・通信の歴史」について調べ、次のような表を作成しました。これを見て、あとの1～5の問いに答えなさい。

時代	日本の交通・通信に関するおもなことから
飛鳥	都と地方を結ぶ道路が整えられた。主要道路に設けられた駅に乗りつぎ用の馬が用意されるようになり、このしくみは①大宝律令に定められた。
鎌倉	鎌倉を中心に道路網が拡大された。承久の乱のあと、鎌倉幕府によって京都に②が置かれ、鎌倉と京都とのあいだで情報を伝達するしくみが整えられた。
③室町	農業や手工業の発展とともに商業や交通が活発になった。馬借などの運送業者が活躍し、地方の交通の要地に、港町や門前町などの都市が発達した。
江戸	手紙や荷物を運ぶ飛脚がさかんに街道を往来した。④参勤交代が宿場町の発展をもたらす一方で、幕府は街道に関所を設けて人の通行や荷物の輸送を監視した。
明治	飛脚にかわって⑤近代的な郵便制度や電信が始まった。鉄道網の全国的な拡大によって、おおぜいの人や大量の荷物の輸送が可能になった。

1 下線部①について、大宝律令が制定されたころの地方のようすについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国司が都から派遣された。 イ 地頭が年貢の取り立てを行った。
ウ 守護大名が領地の支配を強めた。 エ 県令が政府から派遣された。

2 ②にあてはまる語句を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 管領 イ 大宰府 ウ 京都所司代 エ 六波羅探題

3 下線部③の時代について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) この時代のようなようすについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人々に調や庸などが課せられ、税として納められた布や特産品が都まで運ばれた。
イ 日本の各地を結ぶ航路が開かれ、年貢米や特産品が大阪の蔵屋敷に運ばれた。
ウ 勘合を与えられた貿易船によって、中国に銅や硫黄、刀が輸出された。
エ 幕府から朱印状を与えられた貿易船によって、東南アジアに銀が輸出された。

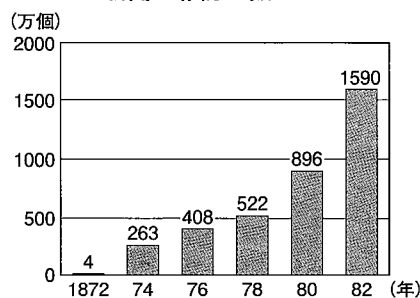
(2) この時代には、産業や交通が発達し、地方の都市や農村でも文化が発展しました。この時代に発展した文化として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 川柳 イ 狂言 ウ 錦絵 エ 人形浄瑠璃

4 下線部④は、江戸幕府が大名に対して定めた制度の一つです。大名を統制するために、参勤交代などのきまりを定めた法律を何というか、書きなさい。

5 下線部⑤について、勇司さんは、郵便制度の創設によって、新聞や雑誌が郵便物として各地に運ばれたことを知り、資料A、Bを作成しました。新聞・雑誌と郵便制度が果たした役割を、資料A、Bをもとに、簡潔に述べなさい。

資料A 郵便物として取り扱われた新聞・雑誌の数



(注) 数字は四捨五入している。

(「明治前期における郵便ネットワーク」より作成)

資料B 日本で発行された新聞・雑誌に掲載されたことからの例

- 1870年に日刊新聞が日本ではじめて発行され、国内のできごとや外国のようすが掲載された。
- 1874年に民撰議院設立建白書の内容が報じられ、国会開設の時期などについて、さまざまな意見が掲載された。
- 1877年に鹿児島島の士族らが反乱を起こしたことが報じられ、戦況が掲載された。
- 1880年ころに、さまざまな憲法案が民間で作成され、その内容が掲載された。

(「日本新聞通史」などより作成)

第三問 あやなさんは、社会科の授業で、「地方自治のしくみと課題」について調べ、資料Aを作成しました。これを読んで、あとの1～5の問いに答えなさい。

資料A 地方自治のしくみと課題

地方自治には、政治に①住民の意思を反映するためのしくみが組み込まれています。地方公共団体の首長は で選ばれ、地方議会は首長に対して を行うことができます。また、住民が行政を監視できるように、②情報公開制度を取り入れている地方公共団体もあります。多くの地方公共団体では、人口減少や少子高齢化が進むとともに、③財政にも課題が見られます。こうした課題を改善し、④地域の活性化を図るための取り組みを行う地方公共団体が増えています。

1 下線部①について、住民が首長に対して直接請求権を行使できるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 刑事補償 イ 条例の制定 ウ 事務の監査 エ 憲法の改正

2 , にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア a - 地方議会による指名 b - 不信任決議
 イ a - 地方議会による指名 b - 議決の拒否
 ウ a - 住民による直接選挙 b - 不信任決議
 エ a - 住民による直接選挙 b - 議決の拒否

3 下線部②が整備された背景には、新しい権利を求める動きがありました。下線部②によって拡充されると考えられる権利として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 財産権 イ 知る権利 ウ 環境権 エ プライバシーの権利

4 下線部③について、国から地方へ配分される財源のうち、地方公共団体のあいだの財政格差を減らすことを目的としているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地方債 イ 地方税 ウ 国庫支出金 エ 地方交付税交付金

5 下線部④について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 地方公共団体が地域に必要な取り組みを行いやすくすることを目的に、日本の政府が行った政策について述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地方分権一括法を制定し、国の仕事の権限を地方公共団体に移した。
 イ 消費者契約法を制定し、不当な勧誘による契約の取り消しを可能にした。
 ウ 介護保険制度を導入し、制度への加入と保険料の負担を国民に義務付けた。
 エ 累進課税を導入し、税の支払い能力に応じた税負担のしくみを整えた。

(2) あやなさんは、地方公共団体が行っている地域活性化の取り組みについて調べるなかで、多くの地方公共団体で人口減少が進んだ2000年以降も、山形県東根市では総人口が増加し続けていたことを知り、資料B、Cを作成しました。東根市の取り組みは、どのような効果を期待して行われたと考えられるか、資料B、Cを参考にして、簡潔に述べなさい。

資料B 東根市の人口推移 (人)

年	総人口	市内への転入者数	市外への転出者数
2000	44,800	2,110	1,855
2003	45,604	2,018	1,958
2006	45,968	2,182	2,080
2009	46,273	2,058	2,024
2012	47,217	2,100	1,869
2015	47,768	2,049	1,915

(注) 総人口は各年10月1日現在のものであり、転入・転出者数は各前年10月から当年9月のものである。

(「山形県統計年鑑」より作成)

資料C 東根市の取り組みの一部

- 1996年 市内中心部に工業団地を増設
 2000年 第3子医療費の完全無料化
 2005年 子育て支援センターの開設
 2008年 未就学児医療費の完全無料化
 2010年 育児相談の充実
 2013年 子どもの遊戯施設を整備

(「山形県東根市ホームページ」などより作成)

第四問 香奈さんは、社会科の授業で、「北海道地方の産業」について調べ、資料Aを作成しました。これを読んで、あとの1～4の問いに答えなさい。

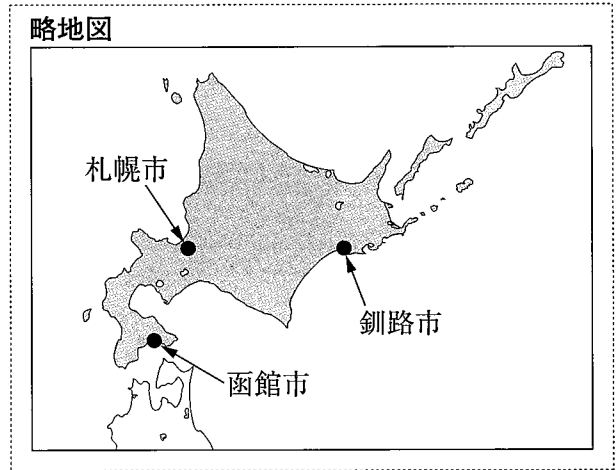
資料A 北海道地方の産業

北海道は、豊かな自然と文化を生かした産業に力を入れています。その代表的なものが、①自然や歴史的遺産などを資源とした観光産業です。北海道開拓の中心地として発達した②札幌市をはじめ、北海道の各地には国内外から多くの観光客が訪れます。また、農林水産業でも、③水産物の安定した生産を目指す取り組みを行ったり、④農業に新たな技術を導入したりするなど、時代の変化に合わせた工夫が行われています。

1 下線部①について、香奈さんは、略地図を準備し、北海道の自然や歴史的遺産について調べました。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 釧路市では、豊かな自然を生かしたエコツアーリズムがさかんに行われています。釧路市周辺の自然について述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア まわりを山で囲まれた盆地となっており、夏と冬の気温の差が大きい。
- イ 湿地が広がっており、季節風の影響を受けて、夏でも気温が低く、霧が発生しやすい。
- ウ 冬になると、水蒸気を含んだ季節風が山地に当たるため、北海道の中でも降雪量が多い。
- エ 冬になると、海水が凍ってできた流水が、北から沿岸に押し寄せてくる。



(2) 香奈さんは、函館市では、歴史的建造物が整備され、観光資源として活用されていることを知り、資料Bを作成しました。資料B中の 、 に入る語句の組み合わせとして、正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア a - 日米修好通商 b - 戊辰
- イ a - 日米修好通商 b - 西南
- ウ a - ポーツマス b - 戊辰
- エ a - ポーツマス b - 西南

資料B 函館市の観光で人気の歴史的建造物

赤レンガ倉庫群	五稜郭 <small>ごりょうかく</small>
<input type="text" value="a"/> 条約によって貿易港として開かれた函館港に、海運業の発展にともない建てられた倉庫群で、多くの貨物が預けられました。	函館の開港後に築かれた西洋式の城郭で、明治時代のはじめに起こった <input type="text" value="b"/> 戦争では、旧幕府軍が立てこもりました。

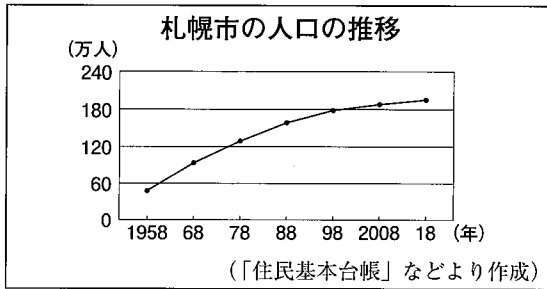
2 下線部②について、政令指定都市である札幌市は、北海道のなかで最も人口の多い都市です。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 北海道の人口が札幌市に集中した背景の一つに、1960年代から続いた北海道の炭鉱の閉山があります。炭鉱の閉山によって、多くの人々が仕事を求めて札幌市に移り住みました。炭鉱の閉山があいついだ1960年代に日本の社会で起きた変化について述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

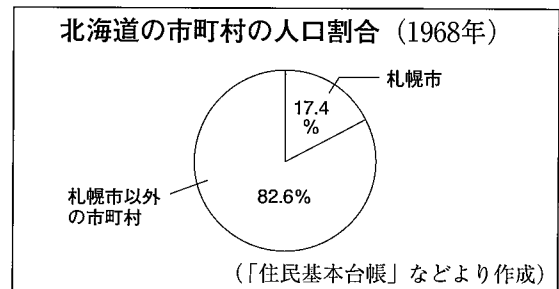
- ア バブル経済が崩壊して不景気になった。
- イ 大戦景気のなかで重化学工業が発展した。
- ウ 主要なエネルギー資源が石油に移った。
- エ 石油危機の影響で物価が上昇した。

(2) 香奈さんは、北海道と札幌市の人口について調べを進め、資料を作成しました。香奈さんが作成した資料は、1960年代後半から札幌市の人口が増え続けるとともに、道内で札幌市への人口集中が進んでいることを示すための資料です。香奈さんが作成した資料として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

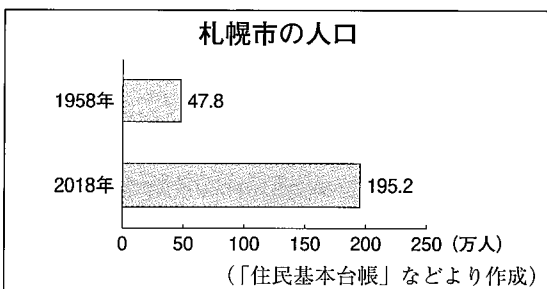
ア



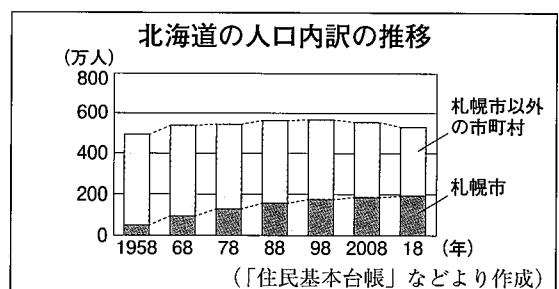
イ



ウ



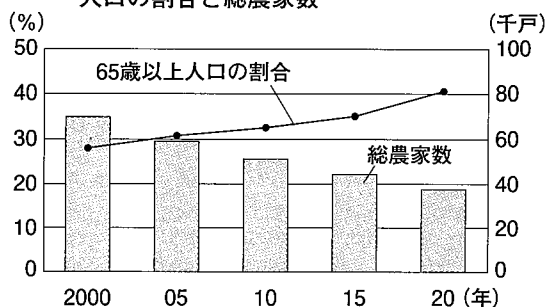
エ



3 下線部③について、北海道では、水産資源を守りながら水産物を生産するために、育てる漁業の取り組みが行われています。育てる漁業のうち、卵からふ化させた稚魚や稚貝をある程度まで育てたあと、海や川などに放し、成長してから漁獲する漁業を何というか、書きなさい。

4 下線部④について、香奈さんは、北海道の農業の現状について調べるなかで、北海道では、スマート農業を取り入れる農家が増えていることを知り、資料C～Eを作成しました。スマート農業とは、ロボット技術や情報通信技術を活用して行う新たな農業のことです。北海道の農家が、スマート農業を導入する理由として考えられることを、資料C～Eを参考にして、簡潔に述べなさい。

資料C 北海道の自営農業従事者に占める65歳以上人口の割合と総農家数



資料D 1農業経営体あたりの経営耕地面積 (2020年)

	北海道	全国平均 (北海道を除く)
経営耕地面積 (ha)	30.6	2.2

(注) 数値は各年2月1日現在のものであり、農業経営体とは、一定規模以上の農業を行う者である。

(資料C、Dともに「農林業センサス2020」などより作成)

資料E 北海道の農家が取り入れているスマート農業の技術例とその効果

スマート農業の技術例		効果
稲作	人口衛星からの位置情報をもとに、農業機械を自動で運転するシステム	田植えなどの負担軽減と省力化
畑作	ドローンが計測した情報をもとに、肥料の散布量を自動で制御するシステム	肥料散布の省力化と効率化
畜産	時間に合わせて、牛舎内の牛の乳を自動でしぼる搾乳ロボット	搾乳の負担軽減と効率化

(「北海道スマート農業推進方針」より作成)

第五問 優也さんは、社会科の授業で、「日本における労働環境の変化」について調べ、資料Aを作成しました。資料Aをみて、あとの1～4の問いに答えなさい。

資料A 日本における労働環境の変化

産業革命のはじまりと労働問題

①19世紀末に産業革命が始まり、軽工業を中心に産業が発展した。一部の労働者は、劣悪な環境や厳しい条件のもとでの労働を強いられた。

労働者の増加と労働運動の高まり

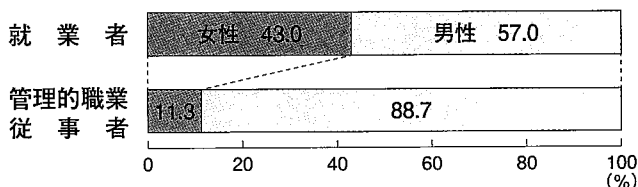
第一次世界大戦中の経済発展により、労働者が大幅に増加した。各地で②社会運動が活発化し、労働条件の改善を求める労働運動が起こった。

法の整備と労働の多様化

第二次世界大戦後、日本国憲法に③労働者の権利が規定された。④女性の社会進出が進み、多様な労働のあり方が求められるようになった。

- 下線部①について、産業革命が始まった19世紀末の日本の社会のようすについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 年貢の軽減を要求する百姓一揆が起こった。 イ 足尾銅山の鉱毒の影響が社会問題化した。
 ウ 富山県で起きた米騒動が全国に広がった。 エ 水俣病などの公害問題が発生した。
- 下線部②について、日本で社会運動が高まった20世紀前半の世界のできごとについて述べた次のア～ウの文を、起こった年代の古い順に並べかえ、記号で答えなさい。
 ア ロシア革命が起こり、レーニンの指導のもとで社会主義の政府が成立した。
 イ ニューヨークで株価の暴落が起こり、その影響が各国に広がって世界恐慌となった。
 ウ 国際紛争を平和的に解決するための機関として、国際連盟が設立された。
- 下線部③について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 (1) 日本国憲法に規定された労働者の権利は、人間らしい生活を営む権利である社会権の一つです。20世紀初頭にドイツで制定された、世界で初めて社会権を定めた憲法を何というか、書きなさい。
 (2) 労働者が、労働条件の改善を実現するためにストライキなどの争議を行う権利を何というか、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 団結権 イ 団体行動権 ウ 団体交渉権 エ 勤労の権利
- 下線部④について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 (1) 職場での募集や採用、定年などに関する男女差別をなくすために、1985年に日本で制定された法律の名称を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 労働組合法 イ 男女共同参画社会基本法
 ウ 育児・介護休業法 エ 男女雇用機会均等法
 (2) 優也さんは、女性の社会進出をいっそう進めるため、2015年に女性活躍推進法が制定されたことを知り、資料B～Dを作成しました。女性活躍推進法を制定し、企業に対して具体的な取り組みを促したねらいとして考えられることを、資料B～Dを参考にして、簡潔に述べなさい。

資料B 就業者と管理的職業従事者に占める男女の割合（2014年）



資料C 女性活躍推進法で企業に義務づけられたおもな内容

- 採用者や管理的職業従事者に占める女性の割合、労働条件などの数値目標設定。
- 女性の活躍推進に向けた行動計画の策定・公表。

(注) 管理的職業従事者とは、国や地方公共団体の各機関、企業などで、経営・管理の仕事に従事するものをいい、議会議員を含む。

(資料B、Cともに「内閣府ホームページ」より作成)

資料D 女性の活躍を推進するための企業の取り組み事例

- ・ X社
性別・年齢を問わず、希望者が昇格審査に挑戦できる制度の導入。
- ・ Y社
産後休暇や育児休業から復職する女性への支援制度や、育児や介護のための短時間勤務制度の導入。
- ・ Z社
事業所内への保育施設の設置や、男性が取得しやすい育児休業制度の導入。

(「厚生労働省ホームページ」より作成)